



なじょしたあ

米沢市社会福祉協議会
生活支援相談員
R5・11月号
Vol.134

スマイル 第22弾 大人の工場見学ツアー

開催報告
令和5年10月24日開催



久しぶりのバス旅行は工場見学を行いました!!
気持ちの良い秋晴れの中、バスの中も賑やかに、お土産もたくさん買って、大満足の日となりました☆



“町のお地蔵さん” (健康一口メモ) 罪はわたさぬ、喜びの種

人類の歴史は戦争の歴史であるという言葉があります。人類史は兵器を使うか否かに関わらず、人間対人間の争いに彩られています。戦争にしろ、人間同士の争いにしろ、そこには被害者意識の肥大化と加害者意識の喪失があります。イスラエル対ハマス、ロシア対ウクライナの戦争においてもそれは言えます。日常の人間関係でも、いじめ、DVの加害者側に光を当てると、本人なりの被害者意識の肥大化と加害者意識への盲目があります。虐待を受けてきたものが、虐待者になり、支配されてきたものが、支配者になるという負の連鎖があります。受け止めきれず、解決されてこなかったがゆえに固着してしまったトラウマが心に住み着き、それが継代されてきたのが人類史であったと言えます。誰の心のなかにも傷ついた自分がいることでしょう。

どうすれば、負の連鎖を断ち切ることができるかという試みは、残念ながら実を結んではきませんでした。それがこのありさまで。これは古くて新しい、チャレンジです。

「罪はわたさぬ、喜びの種」という不思議な言葉があります。この言葉の意味をある患者さんから教えていただいたことがあります。アルコールまみれの生活を送っていたその人は、自分のアルコール問題で家族が苦しみ、悲しんでいる姿を目の当たりにして、それがおなかに落ちてきたときから、アルコールを手放せたというのです。自分の罪、加害者性に目覚めた時に、他者の心に映る自己の姿に目覚めた時に人間再生の道に出会ったというのです。戦争依存症の人類が、再生の道を見出すための一つのヒントにはなるかもしれません。

自分のあやまりの本質を認め、他人の心に映る本当の自分の姿を見ることは、至難の業です。しかし今となっては難しいと言っている場合ではないかもしれません

Dr.小林恒司

歳末たすけあい募金の使われ方

歳末たすけあい募金は毎年12月1日から31日までの1か月間実施され、支援を必要とする方々が地域で安心して新年を迎えることができるよう、市民の皆様の参加や理解を得て行うものです。

毎年たくさんの地域住民の方々・企業・団体・個人の方々から協力をいただいております。

皆様から寄せられた善意は歳末激励金として、対象の世帯の方へは民生委員・児童委員を通じて配分されます。

令和4年度配分

- ◎ 支援を必要とする世帯……………485世帯
- ◎ 認可外保育所……………4カ所
- ◎ 地域活動支援センター……………2カ所
- ◎ 就労移行支援・就労継続支援事業所……11カ所



おひさまえん 新しいソリの購入



青空保育たけの子 薪ストーブの購入



社協職員によるレシピ紹介コーナー

焼かない!

チーズケーキ



作り方

1. クリームチーズを常温に戻しておきます。
2. 袋にビスケットを入れて、麺棒で細くなるまで叩きます。無塩バターを溶かし、加えてなじませます。
3. クッキングシートを敷いた型に2を入れて、スプーンで敷き詰め、冷蔵庫に入れて冷やします。
4. ゼラチンにお湯（60℃くらい）大さじ3を入れて溶かします。
5. ホワイトチョコレートを刻みます。
6. 鍋に生クリームを入れて中火で沸騰直前まで温めます。5を加えて溶かし、火からおろします。
7. ボウルにクリームチーズを入れてゴムベラで練り、砂糖を加えてクリーム状になるまで混ぜ合わせる。
8. 6を少しずつ加えながら混ぜます。4も加えてさらに混ぜます。
9. 3に流し入れ、冷蔵庫で1～2時間冷やし固め完成です。

材料 1台分 (15cm)

ビスケット	150g
無塩バター	70g
クリームチーズ	200g
生クリーム	200ml
ホワイトチョコレート	100g
砂糖	50g
ゼラチン	10g



《お問い合わせ先》

米沢市西大通1丁目5-60

米沢市すこやかセンター内 米沢市社会福祉協議会

TEL 0238-24-7881 携帯 080-5228-5430 (生活支援相談員:井上)

FAX 0238-24-7861 e-mail honobono-eshakyo@fiara.ocn.ne.jp

電話・窓口は平日8:30～17:15まで



社協 HP